福岡市の平成30年度当初予算案の特色をピックアップしてみました。

★：新規　☆：拡充

Ⅰ 政策の推進

『FUKUOKANEXT』の着実な推進～成長の果実をすみずみまで～

「温もり」 ～市民一人ひとりに、温もりのあるまち～

⇒ 子育て世代包括支援センターの設置、不登校対応教員・栄養教諭の増員、教育環境の充実、防災・減災対策の強化、「親なき後」の障がい者の支援、高齢者・障がい者の社会参加支援の充実、身近なベンチの設置、健康寿命の延伸

安心して生み育てられる環境作り

2,000人分の定員確保

☆**新たな保育ニーズへの対応**（約49億円）
【多様な手法により2,000人分の定員確保】
- ☆民間保育所等の整備に対する助成　★幼稚園2歳児受け入れ促進事業
- ☆閉園する姪浜幼稚園園舎への市立姪浜保育所の定員増を伴う移転整備

★**一般不妊治療費助成事業**（約1000万円）
子どもを望む夫婦に対し、医療保険適用外の一般不妊治療費（人工授精）の一部を助成

すべての子どもの未来を育む

全国トップ！ SSW1人が1中学校区担当

☆**スクールソーシャルワーカーの配置拡充**（約3億円）【全中学校区に配置】
地域や関係機関と連携しながら、不登校や問題行動等を解消するため、スクールソーシャルワーカーの配置を拡充（25人⇒69人）

教育環境の充実

働き方改革！ 生徒と向き合う時間を確保

★**部活動指導体制の強化**（約8500万円）
中学校・高等学校における部活動指導体制の充実及び教員の負担軽減のため、部活動指導員を配置

誰もが暮らしやすいまちへ

☆**障がい者の地域生活支援機能強化事業**（約1億円）
「親なき後」や障がい者の高齢化を見据えた、地域生活支援機能の強化（緊急時受入拠点の拡充等）

健康寿命の延伸

★**がん検診受診強化事業（ピロリ菌検査の導入）**（約2,500万円）
満35歳、満40歳の市民に対する胃がん予防のためのピロリ菌検査の導入や各種がん検診の受診率向上に向けた個別勧奨の実施

胃がんリスクを軽減

「福岡100」の推進～人生100年時代に向けて～

★**アクティブシニアの創業・就業支援**（約700万円）
高齢者の就業を促進するため、シルバー人材センター等と連携し、高齢者雇用企業の開拓等を実施

認知症フレンドリーシティ・プロジェクト

☆**認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード®」の普及**（約2,900万円）
医療・介護専門職や家族介護者向けの講座開催、市民向け講座や小・中学生への普及に向けたプログラムの作成等

「チャレンジ」 ～経済活動が活発で、チャレンジできるまち～

⇒ スタートアップ支援施設運営事業，実証実験フルサポート事業、IoT新サービス創出支援事業、農山漁村地域の付加価値の創出、市街化調整区域の活性化、商店街インバウンド対策支援事業、国内を代表するMICE拠点の形成、祭りの魅力発信事業

世界と繋がるスタートアップの街

ビジネスマッチングの強化

☆**グローバルスタートアップ推進事業**（約8900万円）
グローバル展開を見据えた創業環境づくりを推進するため、国際ビジネスマッチングイベントなどを実施

Society5.0（超スマート社会）へのチャレンジ

☆**認知症の人の見守りネットワーク事業**（LoRaWAN™）（約360万円）
Fukuoka City LoRaWAN™を活用した認知症の人の見守り実証実験
※LoRaWANとは…LPWA（Low Power Wide Area）と呼ばれる無線通信規格の1つ「LoRa®※」で構築する広域ネットワーク

市街化調整区域の活性化

☆**農山漁村地域ビジネス創出推進事業**（約500万円）
地域産業の振興に向けた各地域毎の民間施設のあり方検討、民間事業者へヒアリング等を実施

★**市街化調整区域におけるグリーンツーリズムの推進**（約200万円）
インバウンド観光客等向けのグリーンツーリズムの推進のため、早良区南部の自然を活用した観光商品の造成

農山漁村地域の付加価値を生み出す街

新たな価値を創出

★**市内産野菜の活用促進事業**（約200万円）
市内産未利用野菜の商品化に向けた産学官連携によるドライ加工等の実証研究及び加工品の試作

MICEで賑わい、潤う街

☆**国内を代表するMICE拠点の形成**（約4億円）
MICE機能の強化を図るため、第2期展示場関連インフラ整備等を推進

多彩な人が集うおもてなしの街

福岡市の魅力を高める

★**博多旧市街プロジェクト**（約1300万円）
中世最大の貿易都市であった博多部において、市民や観光客に楽しんでもらえる環境を整備し魅力を高める

地場企業・商店街・働く人を応援する街

若手の人材育成

★**商店街NEXTチャレンジャー育成事業**（約460万円）
商店街の若手会員や商店街で創業を目指す若手や女性などを次世代の担い手として育成

★**ふくおか地元就職・人材確保支援事業**（約315万円）
学生の地元就職を促進するため、地元大学生と地場企業の交流等を支援

「都市基盤」 ～都市基盤が充実し，次の世代のために歩むまち～

⇒ ウォーターフロントネクスト，九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり、天神ビッグバン、交通・人流・物流機能の強化、文化・芸術・スポーツ活動拠点の整備・充実、福岡市科学館オープン、動植物園再生事業、福岡都市圏消防共同指令センターの運用開始

未来に向けて生まれかわる街

☆**九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり**（約2.6億円）
まちの整備ルール等を示すグランドデザイン策定や基盤整備の検討、先進的なまちづくり「FUKUOKA Smart EAST」の取り組みを推進

ウォーターフロントネクスト

賑わいある都心の新たな拠点として

☆**ウォーターフロント地区再整備の推進**（約1.2億円）
ウォーターフロント地区（中央ふ頭・博多ふ頭）の再整備に向けた事業手法や交通対策の検討等

交通・人流・物流機能の強化

☆**アイランドシティへの自動車専用道路整備**（約26億円）
自動車専用道路アイランドシティ線（福岡高速6号線）の整備

☆**西鉄天神大牟田線連続立体交差事業**（雑餉隈駅付近）（約23億円）
西鉄天神大牟田線雑餉隈駅付近の連続立体交差化（平成32年度高架切替予定）

文化・芸術・スポーツ活動拠点の整備・充実

西日本最大級のアリーナ

☆**総合体育館整備運営事業**（約9.5億円）
総合体育館の整備・運営等（平成30年秋／供用予定）

☆**美術館リニューアル事業**（約5.7億円）
福岡市美術館の改修・開館準備及びリニューアル記念展の実施等（平成31年秋／供用予定）

憩い・潤いの空間の充実

☆**動植物園再生事業**（約9.7億円）
動物情報館や駐車場、飲食、物販等のエントランス複合施設を整備

★**油山市民の森リニューアル事業**（約190万円）
開園50周年（平成31年度）に向けて、民間投資等による施設整備やプログラムの充実を見据えたリニューアルプランを策定

災害に強く環境に優しいまちづくり

九州初！ 消防本部直轄の救助隊

★**機動救助隊整備経費**（約1.2億円）
新たな救助隊（機動救助隊）創設のための車両や資機材の設備

★**博多区新庁舎の整備検討**（約1.1億円）
新庁舎の整備に係わる基本設計等

Ⅱ 将来にわたり持続可能な財政運営の推進

- ○市債残高を着実に縮減
  - ［一般会計］ ▲65億円
  - ［全会計※］ ▲475億円
- ○歳入確保、行政運営の効率化等による財源の確保　57億円

※満期一括積立金を除く

Ⅲ 平成30年度当初予算案の特徴

- ○一般会計は過去最大規模　8,388億円（＋60億円）
- ○市税収入が増加　＋357億円（県費負担教職員に係る権限移譲に伴う税率変更の影響を除いた場合＋97億円）
- ○扶助費等の社会保障関係費が増加　＋62億円
- ○安心して生み育てられる子育て環境の充実　こども育成費 ＋67億円

平成30年は、今までの施策をより確実に、新しい事にも力を入れています。